公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名				
○保護者評価実施期間	2	2025年 3月 3日	~	2025年 3月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数)	17名
○従業者評価実施期間	2	2025年 3月 3日	~	2025年 3月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	2	2025年 4月 10日		

## ○ 分析結果

		事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1		いろいろなプログラムを準備し、子どもたちが楽しんで利用 してくれている。	スタッフ間で意見を出し合い、いろいろな活動についてリ サーチしたり、検討を重ねている。	子どもたちの特性や課題を踏まえて、楽しく活動できる内容を考えてきたい。いろいろな教材教具を探したり、作成し、支援の充実に努める。
		少人数の安心できる環境で支援をすることができている。	広いスペースではないが、マットや仕切りを使って、子どもたちが安心、安全に遊べるように工夫している。	個別対応で落ち着いて遊ぶ、小集団での関わりを持って遊ぶ等、状況に応じたスペースの使い方を考えていきたい。
	3	チームワークよく、よりよい支援に向けて取り組めている。	定期的なミーティングや日々の打ち合わせだけでなく、気づいたことをすぐに話し合える環境づくりに心掛けている。 パート職員にも、丁寧に支援の方針等を伝え、共通理解に努めている。	共通理解を深め支援にあたり、個人の支援のスキルを高め られるようにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル等の保護者への 周知が十分でない。	マニュアルは作成されているが、保護者への周知の方法を検討できておらず、周知できていない。	周知の方法を検討、実施する。
2	保護者会や保護者同士の交流の機会、保護者との面談等が十分できていない。	家族参加のイベントを開催しているが、参加が限られてい	普段から保護者のニーズをくみ取る意識を持って支援する。 定期的に、計画的に面談を設定し、密な連携に努力する。
(3)	放課後児童クラブや地域の子どもとの交流や活動は行っていない。	日々の利用人数が少ないため、児童クラブ等の大きな集団と の交流を検討してこなかった。	子どもたちの実態を踏まえ、必要に応じて検討していく。